



# コロバだより

2019. 3. 1. No. 24

発行 沖洲放課後クラブ(愛称 コロバクラブ)

〒770-0874 徳島市南沖洲1-3-4

TEL&FAX 050-1102-0776 携帯 090-7626-5643

メール okinosu.hot.chapel@gmail.com

## 豊かな心を育み、コミュニケーション力を高める劇遊びのすすめ

絵本の読み聞かせ講師 野々宮 勢子



「たけのこが高く高く伸びる部分は、横に長く伸びて表したらどうだろう。」「じゃあ、あそこのブルーシートを海に見立てて、あそこまで伸びよう。」「僕は、ブルーシートを揺すって波を作ろう。」「私は、わかめをいっぱい取って来るね。」 etc.

コロバクラブで今年度初めて取り組んだ、直接体験と絵本の読み聞かせと劇遊びを組み合わせた取り組みは、みんなが絵本の世界に直ぐに引き込まれ、イメージが共有できただけでなく、異年齢集団であること、学生スタッフも保護者も加わっていることもあって、非常にダイナミックでユニークな劇表現が続出した。特に高学年の Y 君や K ちゃん Y ちゃん

は、アイデアが豊富で、各チームをどンドンリードし、名監督ぶりを発揮してくれた。劇の発表会では、同じ題材を使ってもチームごとにこんなにも違うのかとびっくりした。



「そのアイデア、いいね。」「やってみよう。」「これも付け加えよう。」誰もがチームの中で受け入れられ、安心して自分の思いを語り、それをみんなで具体的な形に作り上げていく楽しさを味わった。劇遊びを通して、子どもたち 1 人 1 人の長所が引き出され、さらに磨かれ、自信がついてきた。素晴らしい仲間とともに表現する喜びに浸りながら、ふと気が付けば、自分のパーキンソン病の足腰の痛みも吹っ飛んでいた。

来年度の活動も今から楽しみである。



## 《活動の実際》

10月12日(金) 17時半～19時	竹工作(竹の缶ぼっくり作り&竹の水鉄砲作り)を親子で楽しんだ後、絵本「ふしぎなたけのこ」の読み聞かせを聞き、3チームに分かれ、親子で劇遊びを楽しむ。
10月19日(金) 17時半～19時	会場の花壇に冬の種まきをした後、科学絵本「たねのふしぎ」等の読み聞かせを聞き、自然の素晴らしさに感動するとともに親子で「空色のたね」の劇遊びを楽しむ。
10月26日(金) 17時半～19時	「3びきのやぎのがらがらどん」「だいくとおにろく」「ぼくのせいがのびたら」の絵本の読み聞かせの後、3つのグループに分かれ、グループごとにお話や配役を決め、親子で劇表現に取り組む。その話し合いの中で、自分の感情に気づく。
11月2日(金) 17時半～19時	親子で劇団なでしこの劇を楽しんだ後、「ごきげんなライオン」「はじめてのおつかい」等の絵本の読み聞かせを聞き、グループごとに劇表現をしながら、自分の感情をコントロールする方法についても知る。(意見を言う時、拒否された時、受け入れられた時)
11月9日(金) 17時半～19時	会場のすぐ近くの畑で、サツマイモ掘りをした後、親子で実際に調理し、秋の味覚を味わう。その後いろいろな科学絵本「サツマイモ」を読み合わせ、気づいたことを話し合う中で、感情のコントロール(特に不安と怒りの扱い方)についても深く知る。

## 《親のためのコミュニケーション講座より》

5回で終了する予定だった親のためのコミュニケーション講座は、昼の部・夜の部ともに好評のため2月まで、延長されることになりました。2月の講座の中心テーマは、①意見言葉と事実言葉を使い分けること②正しい頼み方・断り方です。①については、私たちの喋っている言葉のほとんどが事実ではなく、あくまで自分の意見や好みにしかすぎないことにびっくりしました。そのことに気づけると少し冷静に子どもたちと向き合える気がしました。②については、「どうせ、言っても聞いてくれんだろう。」と非主張的になったり「そんなんだったら、私も何もせんけんな。」と復讐的になったりしている自分に気づけました。

## 《コロナクラブの活動日記から》



※なおこの活動は、子どもゆめ基金助成活動として行いました。